

受入重点地域における留学生受入れの促進

■ 短期プログラムの拡充

上智大学Summer Session in Asian Studiesは50年以上の歴史を持つ、夏期休暇中の3週間プログラムである。日本の社会、政治、経済、文化を中心に東アジア地域の経済・文化などを含めて日本、アジアを学ぶことで今日の世界的な視野を持つ人材を育成する。

受入重点国である中国からの留学生を対象としたウィンター・スクール、留学生からのニーズの高い日本語集中講座、オーストラリア・ニュージーランドからの留学生を対象とした1月実施の短期プログラムを新たに開講した。

(1) ウィンター・スクール (中国人学生向けカスタマイズプログラム)

- ・2012年より毎年1月に約10日間実施
- ・参加者数は各回20～50名
- ・中国人留学生のニーズに合わせて設計

参加学生の声 (2012年度ウィンターセッション)

- ・今回の参加によって、日本留学の価値とおもしろさが分かりました
- ・自分のためにも中日交流にも日本語を勉強しなければならないと思う
- ・プログラムをきっかけに勉強はグローバルな考えが必要だと深く感じました

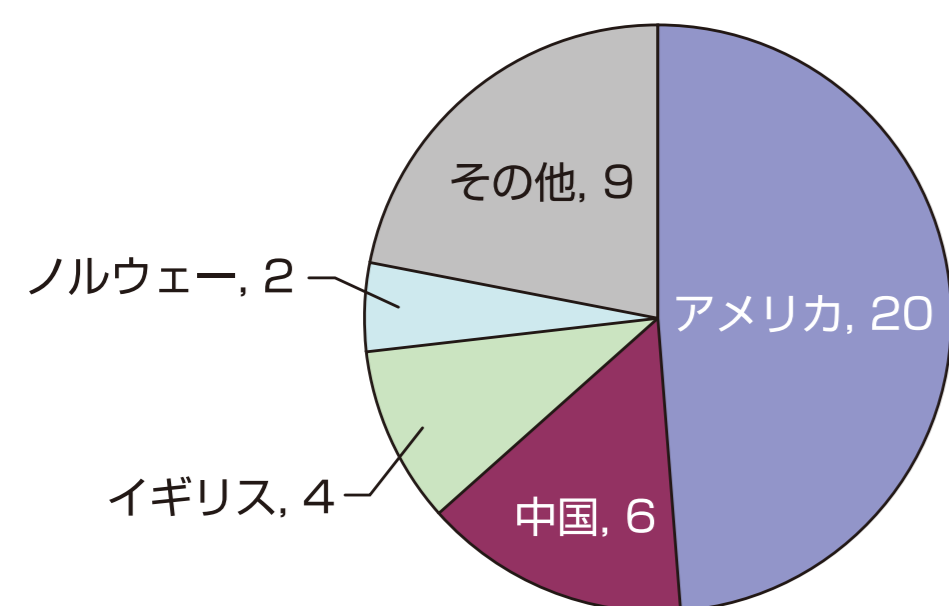


ウィンター・スクール 授業風景

(2) Summer Session in Japanese Language (日本語集中講座)

- ・2013年6月に新規開講した6週間プログラム
- ・3つのレベル別日本語講座と日本研究の講義を提供

2013年度国籍別参加者数グラフ(参加者数41名)



Summer Session 授業風景

(3) January Session in Japanese Studies (1月実施日本語・日本研究講座)

- ・2014年1月に新規開講した3週間プログラムで34名が参加
- ・日本のビジネス・メディア・文化に関する講義と日本語講座を提供
- ・オーストラリア・ニュージーランドからの留学生向けに設計
- ・本学学生とLanguage Exchange Programを通じて交流を図る



January Session参加学生と本学学生との交流風景

■ 東アジア・東南アジア地域での取組

(1) 北部タイ大学日本語スピーチコンテスト

- ・優勝者へ1年間の留学の機会を提供 (2010年度より)
- (授業料免除、往復の渡航費用、生活支援金の支給)

(2) アジア開発銀行との「ラオス高等教育強化プロジェクト」

- ・ラオスの国立大学教員及び教育省職員を対象に英語で修士号・博士号を取得できる留学を支援し、ラオスの教育行政を発展させるための人材育成に貢献
- ・2012年度に3名の修士学生を受入れ

(3) 海外指定校入試制度の拡大

- ・海外の有力かつ特色ある「海外指定校」から、教育機関の長の推薦に基づき優秀な学生を受入れる入試制度
- ・書類選考と面接により選抜を行う
- ・2014年1月現在、韓国、中国、インドネシアの6校が指定校
- ・2011年度受入開始以後、計10名の留学生を受入れ
- ・今後の受入重点国として、インドやASEAN諸国に拡大予定



2013年2月実施「北部タイ大学日本語スピーチコンテスト」



「ラオス高等教育強化プロジェクト」受入留学生

■ ルクセンブルクオフィスの開設

ルクセンブルクは、国民の大半が多言語を使いこなすなど、高い教育水準と国際性を併せ持った環境を有している。地理的にも欧州の中心部に位置し、欧州各国に効率的にアクセスできる環境である。

EU地域におけるハブとして活用するため、協定校であるルクセンブルク大学内に拠点を開設。協定校との関係を強化し、現地と周辺国の学生への日本留学に関する各種広報・募集活動を展開している。

- ・2012年9月開設
 - ・現地在住の駐在員による各種広報・募集活動
 - ・新規協定校開拓などに向けたリサーチ
 - ・ルクセンブルク高等教育省主催Student Fairへの参加
- 2013年11月に開催され、2日間で12,000人が来場
本学は日本大使館ブースにて、英語プログラム、短期プログラムの紹介を行った



2013年11月ルクセンブルクStudent Fair

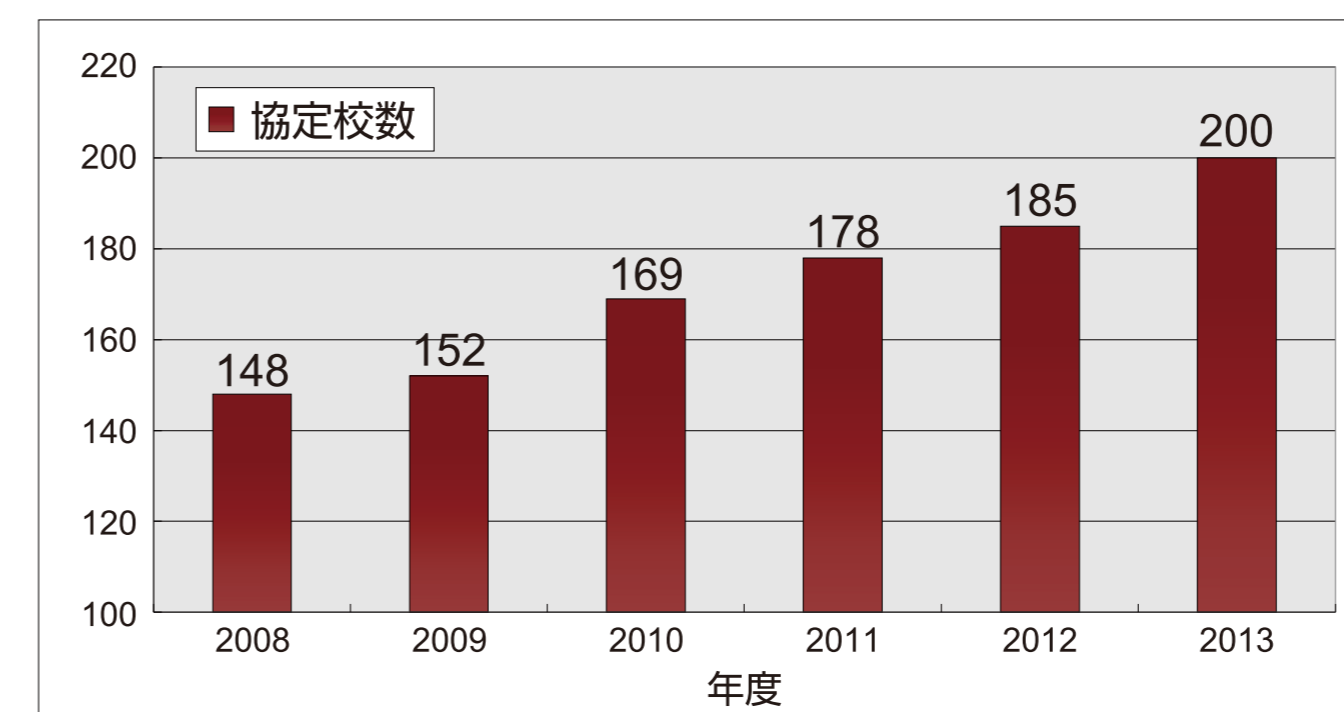
■ 留学フェアへの参加

- ・2009年度 (11カ国)
韓国、ラオス、カンボジア、ベトナム、タイ、インド、シンガポール、サウジアラビア、フランス、スペイン、中国
- ・2010年度 (14カ国)
ラオス、台湾、カザフスタン、ウズベキスタン、韓国、インドネシア、中国、カンボジア、ベトナム、タイ、マレーシア、インド、香港、シンガポール
- ・2011年度 (9カ国)
サウジアラビア、インドネシア、中国、スリランカ、韓国、ラオス、カンボジア、インド、ベトナム

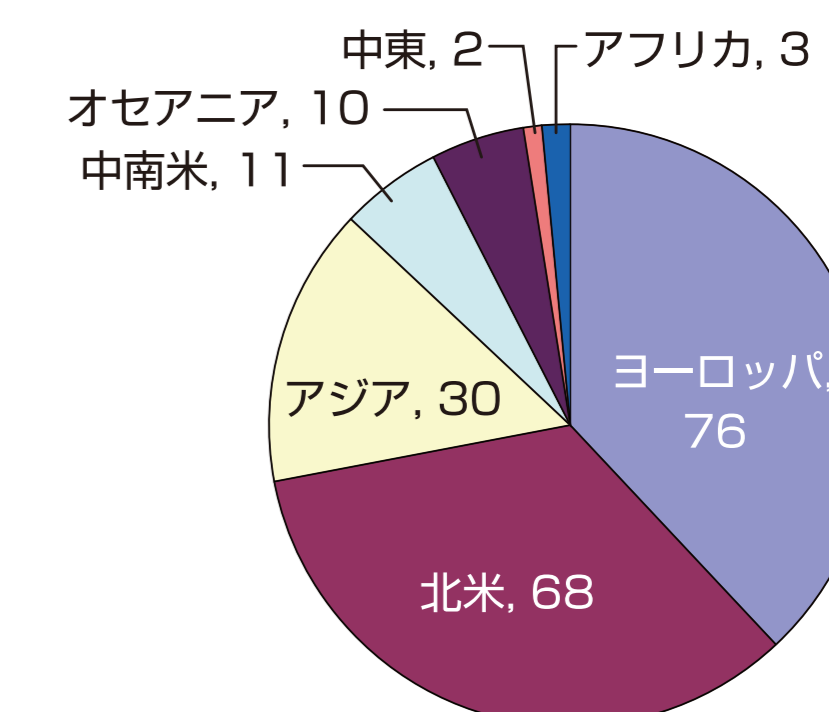
- ・2012年度 (8カ国)
中国、台湾、韓国、インドネシア、イギリス、カンボジア、マレーシア、米国
- ・2013年度 (9カ国)
ベトナム、台湾、韓国、米国、インドネシア、中国、イギリス、フランス、マレーシア

■ 海外協定校の拡大

海外協定校数の推移(2008年度～2013年度)

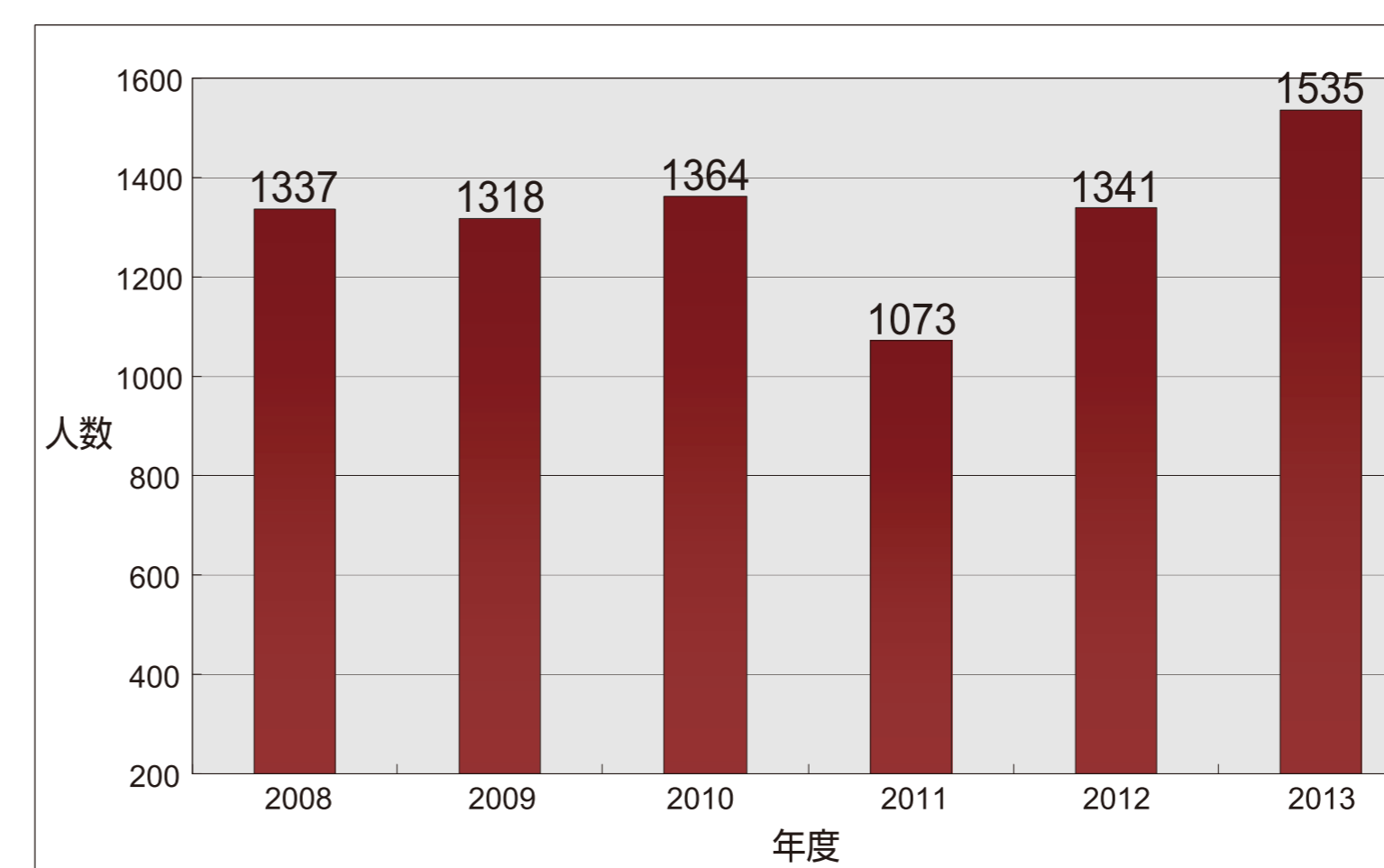


2013年度海外協定校の地域別内訳(42カ国200校)

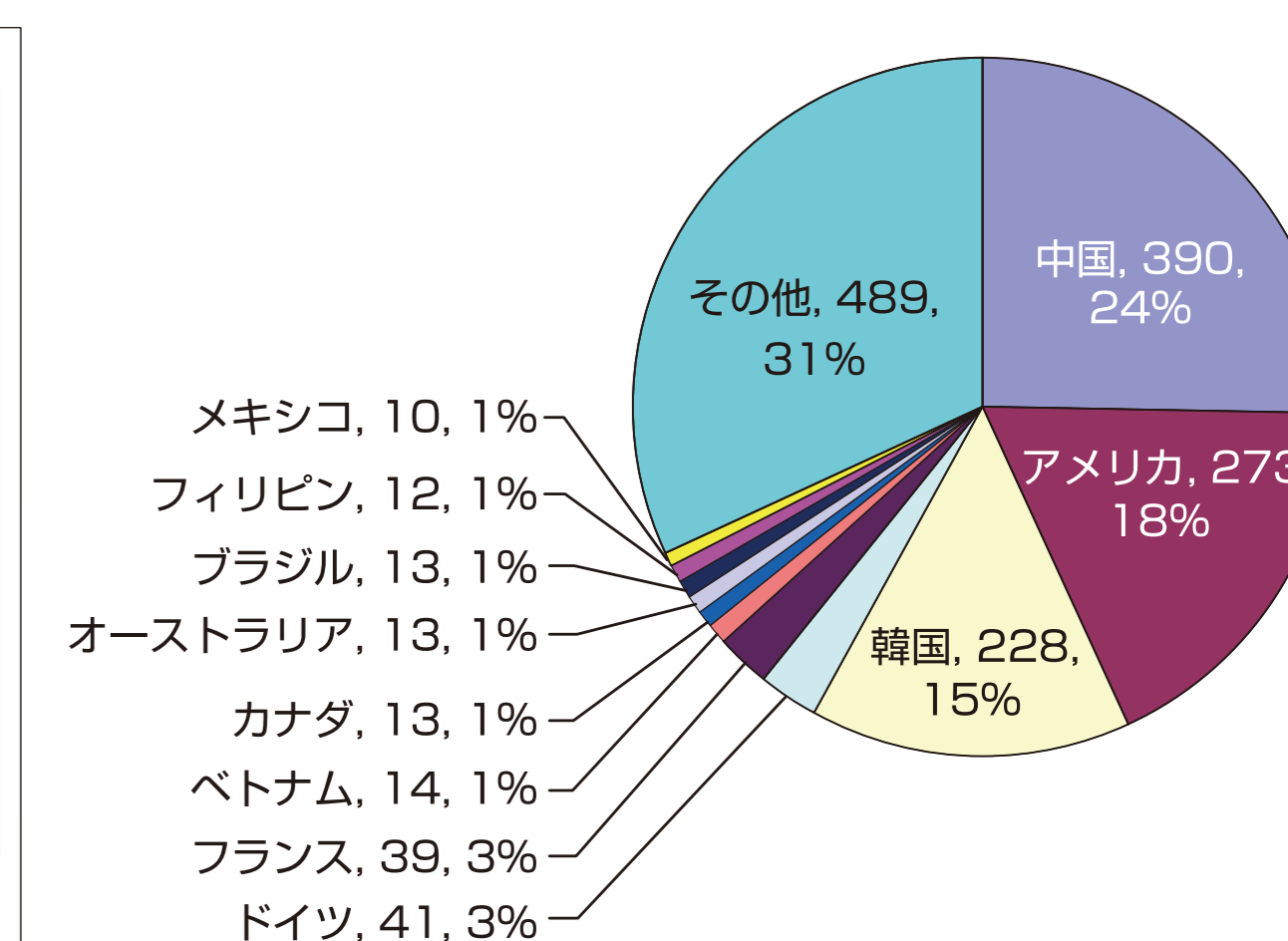


■ 受入留学生数の増加

受入留学生数の推移(2008年度～2013年度)



2013年度受入留学生国籍別内訳



※正規生、交換留学生、非正規生、短期プログラム参加学生のうち外国籍の者